

## 令和2年度の事務事業の評価結果一覧（交通局）

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	40704010	市バス運輸安全マネジメント推進事業	その他	運輸安全マネジメントに基づき、輸送の安全性の向上に向けた取組を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●形態別目標に基づき、重点的に事故防止の取組を実施</li> <li>●点呼の厳正な実施徹底に向け、交通安全運動期間、事故防止運動期間等に、局管理職等による早朝点呼立会いを実施(24回)</li> <li>●交通安全教室は予定していた14回を新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から全て中止</li> </ul>	36,898	19,742	4	P2
2	40704020	市バス安全教育推進事業	その他	輸送の安全を取り巻く状況の変化等に的確に対応した教育及び研修の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業所研修(全運転手対象)の実施(営業所研修:6回)</li> <li>●階層別研修、派遣研修の実施(階層別研修・派遣研修12回)</li> </ul>	318	0	3	P4
3	40704030	市バスネットワーク推進事業	その他	利用実態や走行環境の変化、市のまちづくりに対応した運行を行い、市バスネットワークの維持・充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新城線は、武蔵小杉駅への需要を踏まえて杉04系統(新城駅前～小杉駅東口～横須賀線小杉駅)を新設</li> <li>●新ゆり線は、小田急バスと共同運行している新10系統(新ゆりグリーンタウン～新百合丘駅前)を同社の単独運行に変更するとともに、王禅寺口周辺の利便性向上に向けて新13系統(新百合丘駅前～王禅寺口～新百合丘駅前)を新設するなど、路線の見直し等を実施</li> </ul>	8,958	7,076	3	P6
4	40704040	市バスお客様サービス推進事業	その他	お客様の声やお客様満足度などの変化を踏まえた、お客様に満足いただけるサービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サービス向上研修を実施(年3回)</li> <li>●添乗観察の実施(全運転手対象)</li> <li>●「市バスお客様アンケート調査」を実施</li> <li>●各種研修へのさらなる活用を図ることを目的に、「市バスお客様アンケート調査」の設問内容を変更</li> </ul>	11,472	7,046	3	P8
5	40704050	市バス移動空間快適化事業	施設の管理・運営	バリアフリー化の推進や分かりやすい案内サービスの充実などに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ノンステップバスの更新(11両)</li> <li>●「生田駅」及び「幸区役所入口」停留所の停留所運行情報表示器を英語表示に対応したLCD型表示器に更新</li> <li>●上屋10基、照明付標識19基、二面式標識20基を計画的に整備</li> </ul>	1,987,256	1,193,524	3	P10
6	40704060	市バス事業基盤強化事業	その他	人材の確保・育成や営業所の計画的整備など、安定的な事業基盤を構築します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運転手採用選考の新聞広告や民間求人サイト、SNSを活用した積極的広報を実施し、職員を計画的に採用</li> <li>●運転手(養成枠)の採用選考及び養成を実施</li> <li>●職員提案制度を実施</li> <li>●上平間営業所建替え整備を推進(外構整備の推進)</li> </ul>	646,520	675,794	3	P12
7	40704073	市バス収益性事業	その他	貸切バス事業や広告事業などにより、収益確保を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●広告宣伝事業の収入は78百万円</li> <li>●貸切バス事業の収入は新型コロナウイルス感染症の影響により12百万円</li> </ul>	21,020	14,805	4	P14
8	40704075	市バス営業所の管理委託事業	その他	限られた経営資源の適正配分による運行の効率化及び市民サービスの向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●上平間・井田営業所の管理委託を継続実施</li> <li>●営業所管理委託評価委員会を開催(年3回)</li> </ul>	2,244,423	2,235,253	3	P16
9	40704080	市バス地域貢献事業	その他	地域貢献に向けた取組を推進するとともに、市バスのイメージアップに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●70周年事業として絵画コンクールと市バスオリジナルグッズ福袋の販売を実施</li> <li>●ギャラリーバスを365日運行</li> </ul>	27,751	9,357	3	P18
10	40704090	市バス経営計画推進事業	その他	局内の進捗管理会議等を活用し、経営計画に基づく事業を効果的に推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●局内管理職による進捗管理会議の開催(年2回)</li> <li>●市バス事業アドバイザー・ボードを開催して経営戦略プログラムの取組に対する外部有識者の意見を聴取</li> </ul>	13,376	1,180	3	P20

# 主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和2年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示したものです。

一覧の見方は次のとおりです。

## 令和2年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10101010	防災対策管理運営事業	その他	国土強靱化地域計画や地域防災計画等、各種の計画を推進し、市の災害対応力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「かわさき強靱化計画」の策定</li> <li>●令和元年東日本台風の検証を踏まえた「地域防災計画(風水害対策編)」の修正</li> <li>●業務継続計画(自然災害対策編)の策定</li> <li>●川崎直下地震での想定死者数の目標を達成</li> <li>●救助実施市としての救助実施体制の整理及び各種マニュアルの整備</li> </ul>	268,502	271,569	3	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	10101020	地域防災推進事業	イベント等	自主防災組織の育成、民間企業との連携、防災訓練や研修等による、自助・互助(互助)・公助の取組・連携の強化や各主体の防災意識の向上により、地域防災力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助金等の活用による自主防災組織への支援の実施</li> <li>●避難所運営体制の強化(会議開催: 68.2%、訓練: 62回)</li> <li>●タブレット版防災広報誌を活用したコロナ禍における複合災害への対応についての啓発</li> <li>●九都県市合同防災訓練を実施したほか、区総合防災訓練を実施(計5回)</li> <li>●全局を対象とした市災害対策本部図上訓練、災害対策本部研修等(5回)、風水害研修(17回)及び新型コロナウイルス感染症対策研修(16回)を実施</li> <li>●災害時の避難所運営に関する新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの策定、感染症対策ポケットガイドの作成</li> </ul>	124,586	67,427	4	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	10101030	防災施設整備事業	施設の管理・運営	防災関連の施設、各種情報通信システム等を整備し、市の災害対応力及び地域防災力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●同報系防災行政無線屋外受信機の増設(増設数: 5台)</li> <li>●戸別受信機更新及び施設割込み放送拡充</li> <li>●デジタル移動系・多重系防災行政無線の再整備工事実施</li> <li>●次期防災情報システムの設計・開発</li> <li>●備蓄計画に基づく物資の配備</li> </ul>	905,541	706,532	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	10101040	臨海部・津波防災対策事業	その他	コンビナート災害対策や津波対策などを実施し、臨海部の総合的な防災力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●津波避難施設への標識看板等の設置</li> <li>●臨海部広域防災訓練等の実施(情報受伝達訓練等)</li> <li>●津波被害軽減研究の推進(実証実験の実施・避難シミュレーションの検討)</li> <li>●津波ハザードマップの改訂</li> </ul>	2,488	4,565	3	P●●	④令和2年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	10101050	帰宅困難者対策推進事業	その他	一斉帰宅の抑制の周知や帰宅困難者用一時滞在施設の確保等を行い、災害時における混乱を抑制するとともに、二次災害を防止します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●帰宅困難者一時滞在施設の指定による収容人数の増加(300人増)</li> <li>●川崎駅における実動訓練の実施、実動訓練が中止になった駅では、図上訓練や情報伝達訓練を実施</li> <li>●新規施設への備蓄品等の配備</li> <li>●帰宅支援ステーションの確保及び県の便りを活用した市民啓発</li> </ul>	2,626	2,615	3	P●●	⑤令和2年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	10101070	本庁舎等建替事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中枢拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新本庁舎超高層棟新築工事の推進</li> <li>●新本庁舎復興棟新築工事の仮契約の締結</li> <li>●第2庁舎解体設計業務委託の契約の締結</li> </ul>	2,470,129	2,441,545	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上等を図るため、市内の公衆無線LAN環境の構築を進めるとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●かわさきWi-Fiの利用範囲の拡張(アクセスポイント数: 目標2,200か所のところ実績1,703か所)</li> <li>●「かわさきアプリ」のリニューアル(アプリダウンロード数: 300,754回)</li> <li>●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数: 目標250団体のところ実績241団体)</li> <li>●更なるオープンデータの公開(公開数: 256データセット)</li> <li>●川崎市LINE公式アカウントを活用した情報発信</li> </ul>	43,553	32,704	4	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載
8	40205020	行政情報化推進事業	その他	「情報化推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効果的・効率的な運用や、働き方・仕事の進め方改革に基づいたICTの活用を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●情報化推進本部会議におけるデジタル化の方向性の提示</li> <li>●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用</li> <li>●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の事前登録作業の実施</li> <li>●モバイル端末やテレビ会議等の利用促進及びテレワーク端末を利用した感染症対策関連部署における在宅勤務の実施</li> <li>●本庁舎建替えに向けた、「新本庁舎整備を契機としたワークスタイル変革ロードマップ」を各局に提示</li> </ul>	133,621	395,160	3	P●●	